



# 問題の発見・分析・解決力を高めるスキップ・エクササイズ

●受講期間 2ヵ月

●受講料 9,900円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊 (Webテキストも閲覧可) ■添削レポート2回 (Web提出可)

日々、持ち上がる社内・社外の問題をクールな判断でさばき、  
リスクを最小化する地頭のいいリーダーを育成する

問題を見つけ、問題を調べ、問題を特定する  
—— 問題解決の一連のプロセスを職場の身近なケースで学習し、  
マネジメント力を鍛える

職場の改善・改革・革新のベースになる問題解決力、  
問題解決法の基礎と急所をハウ・トゥ形式で習得できる



※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

## ●第1単元

### 【基礎編】トラブルを軽々飛び越える 問題解決の定石

- ・現場の対応に追われているだけでは、問題解決にならない
- ・問題の発見から解決に至るまでのプロセスを図式化してみる
- ・問題解決のスタートは「感じて」「考えて」「課題化する」こと
- ・自分事として理解した時点から解決への道が拓ける
- ・問題解決の成功率を高める「オプション思考」とは
- ・試行錯誤の「試行」で得た結果を「分析」し、解決に役立てる
- ・人間関係の問題は「性格」ではなく、「行動と態度」に的を絞る
- ・リーダーには「人員配置」という問題解決の奥の手がある
- ・「個」で対応すべき問題と「チーム」で対応すべき問題の区別

## ●第2単元

### 【応用編】職場の事例で考える スキップエクササイズ実践術

- ・納品の遅れにクレームを入れてきた顧客にどう対応するか
- ・採算のとれない仕事の依頼を受けるべきか、拒否すべきか
- ・部署間の仕事の押しつけ合いをいかに解決するか
- ・努力が悪い結果に結びついた若手社員をどう評価するか
- ・情報を独り占めするベテラン社員をどう説き伏せるか
- ・言われたことしかやらない社員をどう指導するか
- ・社内ルールを守らないが成績優秀な社員をどう扱うか
- ・判例を盾に権利主張を繰り返す社員にどう対応するか
- ・クレームやミスを隠す社員にどう指導するか

…他

オンラインでもオフラインでも学習できる！ (すべての学習方法に対応)

一般社団法人日本監督士協会